

## 7月キャンペーン説明資料

### 1 7月キャンペーン内容

## 「1分前には着席をしよう」

### 2 キャンペーンスケジュールと内容

マトリクスには「1分前には静かに着席をしよう」となっていますが、今回は評価項目がぶれないように「1分前着席」のみに絞っています。

【静かに】の部分に関しては、スライドにて、追加説明をし、待ち方を示します。

日時	対象	内容
6/23 (木)	職員	① キャンペーンについて説明 ② 実態把握→授業の開始をスムーズに進めるために先生方がどのような手立てをとっているかについてアンケートで確認。 2/3 (水) までに回収。
6/28 (月) 6/29 (火) 6/30 (水)	職員	<p><b>事前評価(3日間)</b></p> <p><b>児童に気付かれないようA4の評価シートに記入する。</b></p> <p>一日のうち、できるだけ早い時間(例: 2校時だけ)で、児童の授業前の様子を<u>人数</u>で評価する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☆ 学級担任の先生方は、教室内で行う授業であれば、どの教科でも可とする。(ただし、体育・習字・専科など準備や移動に時間を要する教科は避ける。また、朝の会がのびやすい等の実態がある場合は、1時間目は避ける。)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>☆ 専科の先生方(理科・音楽・外国語・算数・家庭科)は、2クラスで評価を実施する。評価を実施するクラスを変えない。週1回だとしても変えない。</p> <p>☆ 通級指導教室の先生方は、通級をしている児童の中から、5・6年をピックアップして評価を行う。</p> </div> <p>※ 事前評価は、評価していることが児童に分からないようにして下さい。 A4の評価シートに記していただきます。(○人/●人中)</p>
7/1 (木) 終礼		1分前に着席させるための手立てを先生方に例示し、キャンペーン中の手立てとしてご活用いただく。
7/5 (月) 業間	児童 職員	<p>全校集会にて、キャンペーン内容詳細説明</p> <p>☆ スライドを用いて「1分前着席の良さ」・「その1分間をどう過ごすか」について、写真にて例示しながら、児童に説明する。</p>

<p>7/6 (火) ～7/13 (火) 1週間</p>	<p>児童 職員</p>	<p><b>キャンペーン実施(6日間)</b></p> <p><b>事前評価 3 日分(A4の評価シート)をB4の折れ線グラフに転記する。</b></p> <p><b>1 分前着席のための手立てをとり、具体的にほめる。</b></p> <p>事前評価と同じ要領で、授業前の児童の様子を見て、人数で評価する。 (ただし、体育・習字・専科など準備や移動に時間を要する教科は避ける。) (朝の会がのびやすい等の実態がある場合は、1時間目は避ける。)</p> <p><u>児童の様子を観察し、1分前に着席している様子が確認できた際には『すぐに』『具体的に』認め、ほめる。</u></p> <p><b>『具体的に』ほめるための視点例</b></p> <p>【1分前の意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「時計を見て行動しているね。」</li> <li>・「授業の始まりを意識できています。」</li> <li>・「この1分間で気持ちが整いますね。集中力を高めるのに有効です。」</li> </ul> <p>【落ち着いたことの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「しっかり落ち着いているので、すぐに授業が始められます。」</li> <li>・「時間前に準備をすることは、社会に出てからも役に立つスキルです。」</li> </ul> <p>【1分間、教科書等を見ることの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「昨日の学びを確認しているので、知識が定着しますね。」</li> <li>・「予習をしている人は、授業で良いスタートがきれるでしょう。」</li> </ul>
<p>7/19 (月)</p>	<p>児童 職員</p>	<p><b>フィードバック</b></p> <p>キャンペーン結果を児童及び職員にフィードバックする。</p>

## 評価の際の注意点

- 事前評価3日分は、A4シートに人数を記す。児童には評価していると気付かれないようにし、キャンペーン初日(7月6日)に、初めて事前評価3日分の点(・)と人数(○人)をB4の折れ線グラフに示し、今後の意欲につなげる。
- キャンペーン中は、評価後すぐに児童の前で点を打ち、その日の出席人数・着席ができていた人数を書き、記録とともに、児童へのフィードバックとする。

前日の良かった日と比較して「下がったね」などと言ってしまうと、意欲が減退します。あくまで、事前評価の段階と比べて良かったかどうかという視点で認めていただくようお願いいたします。